

# LogVillage インベントリー収集エージェント

## v1.3.7.0 リリースノート

この資料は、LogVillage インベントリー収集エージェント v1.3.7.0 のリリースノートです。  
変更内容は下記の通りです。

### 記

#### ■不具合修正

##### 1) Windows10 バージョン名取得を修正

- ・Windows10 のバージョン名が正しく取得できない問題を修正しました。

以上

#### <お問い合わせ先>

本製品に関するご意見、ご質問はメール、TEL、FAX にて下記までお問い合わせ下さい。  
お問い合わせの内容によっては、返答に多少お時間をいただく場合がございます。予めご了承下さい。

〒135-0032 東京都江東区福住 1-14-4 山崎ビル 1F

株式会社 蒼天サポートセンター

e-mail : [support@so-ten.co.jp](mailto:support@so-ten.co.jp)

TEL : 03-5809-8406

FAX : 03-5809-8495

受付・対応時間 : 月～金曜日(祝祭日、年末年始休暇を除く) 10:00～17:00

<過去のリリースノート>

◇v1.3.6.0(2023/8/3)

■不具合修正

1) Adobe Acrobat Reader 情報の取得を修正

- ・2022 年 10 月の Adobe 更新プログラムに伴う Adobe Acrobat ソフトウェア名称変更の影響により、Adobe Acrobat Reader 情報を取得できなくなっていた問題を修正しました。

◇v1.3.5.0(2023/3/3)

■仕様変更

1) Adobe Acrobat の仕様変更に対応

- ・2022 年 10 月の Adobe 更新プログラムに伴うソフトウェア名称の変更に対応しました。

■新機能

1) Microsoft ストアアプリ取得の設定

- ・ストアアプリの取得有無を任意に設定が行える設定を追加しました。  
設定は、構成ファイル「Options.ini」となり、詳細は同ファイルに記載の説明をご参照ください。

◇v1.3.2.0(2022/10/28)

■新機能

1) Microsoft ストアアプリに対応

- ・Microsoft Store からダウンロードされたアプリのインベントリー情報取得に対応しました。

2) LogVillage3.0 に対応

- ・インベントリー情報のアップロード処理を LogVillage3.0 に対応しました。

◇v1.2.2.0(2021/4/7)

■新機能

1) MS SQL Server 2019 のエディション名取得

- ・SQL Server 2019 のエディション名取得機能を追加実装しました。

◇v1.2.1.16(2018/11/27)

■変更

1) デジタル証明書を更新

- ・エージェントプログラムのコードサイニング証明書を更新しました。

◇v1.2.1.15(2018/11/19)

■新機能

1) 資産管理番号登録

- ・インストール時に「資産管理番号」を登録する機能を追加しました。。
- ・登録された「資産管理番号」は、ハードウェア台帳の[オペレーティングシステム情報]→[コンピュータの説明]項目に表示されます。

◇v1.1.0.10(2018/7/13)

■新機能

1) MS SQL Server のエディション名取得

- ・SQL Server のエディション名取得機能を追加実装しました。

◇v1.1.0.7(2018/4/13)

■仕様変更

1) NIC 情報取得

- ・Windows の有効な NIC 情報取得時に有線・無線の区別を行う仕様に変更しました。

◇v1.1.0.6(2018/2/16)

■仕様変更

1) WNI 情報の取得に失敗した場合の動作

- ・全ての dat ファイルを生成せずプログラムを中断していましたが、ソフトウェア情報のみ dat ファイルを生成する仕様に変更しました。  
※dat ファイルは「data」フォルダに作成されます。
- ・WMI への詳細なアクセスログを出力する仕様に変更しました。  
※LV\_WMI\_LOG.TXT ファイルに出力されます。

2) ログファイルの出力が行えない場合の動作

- ・書き込み権限が無い等でログファイルが出力できない場合、エラーメッセージを表示する仕様に変更しました。

◇v1.1.0.4(2018/1/31)

■新機能

1) WSUS 設定情報取得を追加

- ・WSUS 設定に関する以下の情報取得を追加しました。
    - WSUS サーバ情報
    - WSUS 統計サーバ情報
    - 自動更新の構成
    - インストールを実行する曜日 \*1
    - インストールを実行する時間 \*1
- \*1 自動更新の構成が「4.自動ダウンロードしインストール日時を指定」設定の場合のみ取得

2) Secure Doc の情報取得を追加

- ・Secure Doc での HDD 暗号化の有効/無効情報取得を追加しました。

◇v1.1.0.3(2017/12/22)

■新機能

1) Oracle インベントリ取得 (WindowsOS)

- ・OracleDatabase、OracleClient のインベントリ情報取得を追加しました。